

京都府自殺対策推進計画に係る施策の取組実績（平成 27 年度）

1 自殺の問題に関する理解の促進と取組の推進

(1) 府民の理解の促進

- ① 京都いのちの日シンポジウムの開催をはじめとする自殺対策強化月間における集中的な広報啓発活動等を実施し、府民の自殺の問題に関する関心と理解を深める取組を実施した。(重点)

<平成27年度実績：京都いのちの日シンポジウム>

実施日	内容（※役職は当時のもの）	参加者数
平成28年 3 月 1 日(火)	○基調講演：香山 リカ 氏（精神科医）「こころがほっとする処方せん」 ○パネルディスカッション 香山 リカ 氏 金田 諦應 氏（宮城県通大寺住職） 河瀬 雅紀 氏（京都府自殺対策推進協議会会長） 本橋 豊 氏（京都府保健医療対策監）	312名

<平成27年度実績：京都いのちの日リレーシンポジウム>

	実施日	主催者	テーマ等
1	平成28年 3 月 3 日(木)	京都府中丹西保健所	中丹こころの健康セミナー
2	平成28年 3 月 6 日(日)	京都いのちの電話	心は折れても大丈夫
3	平成28年 3 月 9 日(水)	京都府山城北保健所	若者の生きづらさと自殺対策
4	平成28年 3 月12日(土)	京都府福祉・援護課	ゲートキーパー交流会
5	平成28年 3 月13日(日)	与謝野町	自殺予防啓発映画上映
6	平成28年 3 月13日(日)	京田辺市	青少年期の心理と生活の理解
7	平成28年 3 月13日(日)	京都府臨床心理士会	いのちに寄り添う人
8	平成28年 3 月13日(日)	宇治市	若年者向けセミナー
9	平成28年 3 月18日(金)	京都府精神保健福祉総合センター	摂食障害セミナー
10	平成28年 3 月19日(土)	京都府精神保健福祉総合センター	大切な人の薬物問題で悩んでいる方のための心理教育プログラム「ピース」
11	平成28年 3 月26日(土)	京都府精神保健福祉総合センター	
12	平成28年 3 月26日(土)	京都いのちの電話	傾聴体験講座
13	平成28年 3 月26日(土)	こころのカフェきょうと	精神科医による自死遺族支援の実際

<平成27年度実績：京都いのちの日に関連した相談会>

	実施日	主催者	内容等
1	平成28年 3 月 1 日(火)	京都府消費生活安全センター	多重債務法律相談
2	平成28年 3 月 9 日(水)	京都府丹後保健所	ほっこりスペース無相堂
3	平成28年 3 月10日(木)	京都府消費生活安全センター	多重債務法律相談
4	平成28年 3 月12日(土)	京都市こころの健康増進センター	くらしとこころの総合相談会(土曜相談)
5	平成28年 3 月13日(日)	京都府福祉・援護課	くらしとこころの総合相談会(宇治市)
6	平成28年 3 月13日(日)	京都府福祉・援護課	くらしとこころの総合相談会(与謝野町)
7	平成28年 3 月22日(火)	京都市こころの健康増進センター	くらしとこころの総合相談会

＜平成27年度実績：京都いのちの日に関連した居場所づくり＞

	実施日	主催者	内容
1	平成28年3月2日(水)	京都自死・自殺相談センター	Sottoおでんの会
2	平成28年3月3日(木)	こころのカフェ きょうと	フリースペース
3	平成28年3月4日(金)	京都府福祉・援護課	京風Café de Monk「きょうのモンク」
4	平成28年3月7日(月)	京都府福祉・援護課	京風Café de Monk「きょうのモンク」
5	平成28年3月9日(水)	ほっこりスペース無相堂運営委員会	ほっこりスペース無相堂
6	平成28年3月12日(土)	こころのカフェ きょうと	例会
7	平成28年3月17日(木)	こころのカフェ きょうと	フリースペース
8	平成28年3月20日(日)	リヴオン	大切な人を亡くした若者のつどいば
9	平成28年3月22日(火)	京都自死・自殺相談センター	Café de Oden
10	平成28年3月24日(木)	京都府南丹保健所	精神家族教室
11	平成28年3月27日(日)	京都自死・自殺相談センター	Café de Oden

＜平成27年度実績：テレビ、ラジオによる広報＞

	実施日	媒体	放送内容
1	平成28年3月1日(火)	KBS京都(ラジオ)	総合相談会等
2	平成28年3月1日(火)	KBS京都(ラジオ)	強化月間、相談機関等(知事出演)
3	平成28年3月3日(木)	KBS京都(テレビ)	自殺の現状、強化月間、相談機関等
4	平成28年3月4日(金)	FM京都(ラジオ)	強化月間、相談機関、総合相談会等
5	平成28年3月15日(火)	KBS京都(テレビ)	京のいのち支え隊、いのちの電話等

② 学校における自殺予防を目的とした教育の実施を促進した。

＜平成27年度実績：いのちとこころのコミュニケーション事業＞

	実施日	団体・機関名	実施校
1	平成27年9月18日(金)	チャイルドライン京都	寺田西小学校(城陽市)
2	平成27年10月6日(火)	チャイルドライン京都	栗田中学校(宮津市)
3	平成27年10月7日(水)	鳴門教育大学	井手小学校(井手町)
4	平成27年10月27日(火)	チャイルドライン京都	雀部小学校(福知山市)
5	平成27年10月29日(木)	京都弁護士会	木津南中学校(木津川市)
6	平成27年11月12日(木)	チャイルドライン京都	多賀小学校(井手町)
7	平成27年11月26日(木)	チャイルドライン京都	南加茂台小学校(木津川市)
8	平成27年12月3日(木)	チャイルドライン京都	三河内小学校(与謝野町)
9	平成27年12月4日(金)	京都弁護士会	木津中学校(木津川市)
10	平成27年12月12日(土)	京都弁護士会	北城陽中学校(城陽市)
11	平成27年12月16日(水)	チャイルドライン京都	久世小学校(城陽市)
12	平成28年1月20日(水)	京都地方法務局	桜ヶ丘中学校(南丹市)
13	平成28年1月22日(金)	チャイルドライン京都	田辺東小学校(京田辺市)
14	平成28年2月10日(水)	チャイルドライン京都	田辺東小学校(京田辺市)

(2) 自殺対策関係団体等の活動に対する支援

- ① 自殺対策に取り組む民間団体等を行う自死遺族のための分かち合いの会、悩みを抱えた方の居場所づくり、電話相談、人材育成等の取組に対する支援を実施した。(重点)

<平成27年度実績：民間団体に対する自殺対策事業費補助金による取組支援>

	団体名	主な取組
1	(社福)京都いのちの電話	・相談員再訓練・調査研究、自殺予防特別研修 ・傾聴体験講座の開催
2	こころのカフェきょうと	・分かち合いの会、遺族交流会の開催 ・自死遺族に対する電話相談
3	(特非)京都自死・自殺相談センター	・自殺未遂者等のハイリスク者を対象とした居場所づくり ・若者層(40歳未満)を対象とした居場所づくり
4	ほっこりスペース無相堂運営委員会	・平成25年1月に設立された「みんなで支えあう丹後こころの支援ネットワーク」(事務局:丹後保健所)の取組みの一環として居場所を設置
5	(一財)リヴオン	・自死遺児のための居場所「つどいば」の設置 ・「いのちの学校」(グリーンケア等を学ぶ場)の開催
6	(特非)SEED きょうと	・摂食障害者のための居場所の設置 ・摂食障害者(40歳未満)を対象にしたメール相談事業
7	(特非)かわせみ	・中高生を対象にした出前授業の実施 ・相談会の開催
8	京都府臨床心理士会	・こころの健康増進を目的とした講演会「いのちに寄り添う人」の開催

2 自殺の背景となる要因の軽減のための取組の推進

(1) 人材養成

- ① 行政職員や保健福祉関係者、府民の日常生活に密接に関わるサービスを行う事業所関係者など広く府民を対象とするゲートキーパー研修を実施した。(重点)

<平成27年度実績：府内で実施されたゲートキーパー養成研修>

区分	対象者	養成数	備考
一般	地域住民等	1,826人	
行政	市町村職員等	1,158人	
企業・組合	企業従業員、商工会関係者等	713人	
保健福祉	民生委員、ケアマネージャー等	428人	
教育	教職員、学生等	140人	
計	—	4,265人	平成24年度からの累計20,342人

- ② 学校におけるこころのケアの中心的役割を担うスクールカウンセラーに対する自死遺児の支援のための研修を実施した。(重点)

<平成27年度実績：スクールカウンセラーを対象とする自死遺児ケアのための研修会>

	開催日	参加者数	備考
1	平成27年6月28日(日)	145人	京都府臨床心理士会との連携により開催

- ③ 自殺対策に取り組む民間団体等の活動内容や運営ノウハウの情報共有、団体相互間の連携、人材養成等を図る支援人材交流会を開催した。

<平成27年度実績：ゲートキーパー交流会>

	開催日	参加者数	備考
1	平成27年9月12日(土)	15人	京のいのち支え隊参画団体5団体との交流、グループワークを実施
2	平成28年3月12日(土)	23人	

(2) 職域、学校、地域における体制整備

- ① 企業等に対し、臨床心理士を派遣してメンタルヘルス対策等の専門的な支援を実施した。

<平成27年度実績：臨床心理士等派遣事業>

	実施日	派遣先団体	参加者数	備考
1	平成27年5月21日(木)	京都センチュリーワイズメンズクラブ	11人	
2	平成27年6月18日(木)	城陽市青年会議所	26人	「出前語らい」
3	平成27年9月14日(月)	京都弁護士会	10人	
4	平成27年9月24日(木)	京都弁護士会	14人	
5	平成27年10月17日(土)	京都府教職員互助組合	10人	
6	平成28年2月10日(水)	京都仏教会南丹支部	22人	「出前語らい」
7	平成28年2月24日(水)	全国健康保険協会京都支部	85人	
8	平成28年3月2日(月)			
9	平成28年3月3日(火)			
—	計	—	178人	

- ② 大学との連携により教員・学生等へのゲートキーパー研修を行い、大学の相談・支援体制を強化した。(重点)

＜平成27年度実績：教職員・学生等を対象とするゲートキーパー研修＞

	開催日	主催者	対象者	参加者数
1	平成 27 年 12 月 3 日 (木)	龍谷大学	教職員	35 人
2	平成 27 年 12 月 8 日 (火)	京都市	学校関係者、若者支援に携わる者の等	32 人
3	平成 27 年 12 月 14 日 (月)	京都市	学生団体	24 人
4	平成 28 年 3 月 12 日 (土)	京都看護大学	教職員	27 人
—	計	—	—	118 人

- ③ がん健診、集団検診等の機会を活用して行う市町村のうつスクリーニングに対する支援を通じ、適切な医療の受診を促進した。

＜平成27年度実績：健診等の機会を活用した市町村のうつスクリーニング事業＞

市町村名	事業名	概要
南丹市	睡眠を通じたメンタルヘルス事業	市民健診受診者に対して睡眠について問診を実施し、ハイリスク者の抽出と睡眠指導を実施 ① 問診を受けた方の数 5,136 人 ② ①のうちハイリスク者 914 人 ③ ②のうち個別面接 289 人
京丹後市	こころの健診事業	がん健診と同時に、うつスクリーニングを実施し、こころの健康問題を早期に発見、保健師によるフォロー等を実施 ① 一次スクリーニング受診者 392 人 ② ①のうちハイリスク者 43 人

(3) 医療提供体制の整備

- ① 二次医療圏域等におけるかかりつけ医と精神科医の連携に必要な手順等のシステム（G-P ネット）により、医療連携を促進した。

＜平成27年度実績：中丹G-Pネット連携推進会議＞

	開催日	主催者	概要
1	平成 28 年 3 月 16 日 (水)	中丹東保健所 中丹西保健所	救急、一般科、精神科等の医療機関の連携体制整備のため、中丹 G-P ネット連携推進会議を開催

- ② 心の病気を持った方が、身体の病気を併発し救急対応が必要な場合に、一般救急病院と精神科病院が連携して、円滑に受入医療機関に搬送し、適切な治療が受けられる体制を整備した。

＜平成27年度実績：精神科救急医療連携強化事業＞

実施圏域	概要
山城北医療圏 山城南医療圏	一般救急病院 8 病院と精神科病院 2 病院が連携し、身体合併症患者に医療を提供 ・救急隊からの一般救急病院受入件数 115 件 ・一般救急病院と精神科病院との連携件数 15 件

- ③ かかりつけ医等がうつ病を早期に発見し、適切な治療に結びつけるため、うつ病対応力向上を図る研修を実施した。

＜平成27年度実績：かかりつけ医うつ病対応力向上研修会＞

	開催日	場所	参加者数	備考
1	平成 27 年 10 月 8 日（木）	京都府医師会館	36 人	京都市、京都府医師会連携事業
2	平成 28 年 1 月 16 日（金）	舞鶴グランドホテル	24 人	京都府、京都府医師会連携事業
—	計	—	60 人	

3 自殺の原因・背景に対応した支援体制等の整備

(1) 連携体制の整備

- ① 保健所単位等の地域ごとに、関係機関・団体等との連携を促進し、地域の実情に応じた相談・支援ネットワークを構築する取組を実施した。(重点)

＜平成27年度実績：連携ネットワークのある地域＞

圏域	名称	備考
京都市	京都市自殺総合対策連絡会	
山城北	山城北自殺対策地域ネットワーク会議	事務局：京都府山城北保健所
丹後	みんなで支えあう丹後こころの支援ネットワーク	事務局：京都府丹後保健所

- ② 生活困窮者自立支援制度、生活保護制度、雇用支援対策等の支援施策・制度との連携体制を構築する取組を実施した。

＜平成27年度実績：自殺対策推進庁内プロジェクトチーム会議＞

	日時	場所	概要
1	平成27年4月28日(火)	府庁内職員福利厚生センター	関係施策・制度との連携体制を確認

(2) 自殺発生の危機対応

- ① 自殺関連専門相談窓口として自殺ストップセンターにおいて、電話、面接及び市町村・自殺対策に取り組む民間団体等との連携対応等により、希死念慮者、自殺企図者等のハイリスク者への支援を実施した。

＜平成27年度実績：自殺ストップセンターにおける相談件数＞

電話相談	対面相談※	他機関連携	計	備考
1,512件	4件(1件)	45件	1,561件	新規相談者数 455人

※対面相談の()書きはいのちのサポートチームとして対応した件数

- ② 自死遺族が直面する法的な手続き等に対する支援人材を養成するなど、自殺ストップセンターの寄り添い支援機能を強化した。(重点)

＜平成27年度実績：自死遺族サポーター養成研修＞

	日時	養成数	備考
1	平成28年1月17日(日)	6人	弁護士及び司法書士を対象に実施

- ③ 大学等への広報を強化し、LINEの無料通話機能を活用した自殺ストップセンターの無料電話相談の利用を促進した。

＜平成27年度実績：自殺ストップセンターのLINE無料通話＞

登録者数	相談件数	備考
269人	266件	相談件数は、自殺ストップセンターの電話相談件数1,512件の内数

(3) 自殺未遂者に対する支援

- ① 自殺対策に取り組む民間団体との連携の下に、自殺未遂者等のハイリスク者を対象とした居場所づくりを実施した。

<平成27年度実績：自殺未遂者等のハイリスク者を対象とした居場所>

実施主体	名称	概要	参加者数
(特非) 京都自死・自殺相談センター	Sottoおでんの会	自殺未遂者や死にたいほどの悩みを抱えた方を対象に居場所を設置（全12回開催）	171人

- ② 自殺未遂者・自死遺族等の適切な支援につなげるよう、相談・支援窓口に関する情報提供を実施した。(重点)

<平成27年度実績：自死遺族サポーターのチラシの作成・配布>

作成数	備考
10,000枚	府内25警察署、各市町村及び各保健所へ配布

<平成27年度実績：自殺予防週間に係る街頭啓発活動>

	実施日	地域	場所	備考
1	平成27年9月10日(木)	京都市	四条河原町	京のいのち支え隊相談 窓口パンフレット入り ティッシュを配布
2		京都市	大手筋商店街	
3		長岡京市	阪急長岡天神駅	
4		木津川市	アルプラザ木津	
5		南丹市	J R 園部駅	
6		福知山市	イオン福知山店	
7		舞鶴市	三丸ストア余内店	
8		綾部市	バザールタウン綾部アスパ店	
9	平成27年9月11日(金)	大山崎町	阪急大山崎駅	
10		精華町	J R 祝園駅	
11		宮津市	宮津シーサイドマートミップル	
12		伊根町	A コープ伊根	
13		与謝野町	加悦谷ショッピングセンターウィル	
14	平成27年9月15日(火)	宇治市	J R 六地蔵駅	
15		京田辺市	近鉄新田辺駅	
16	平成27年9月16日(水)	向日市	阪急東向日駅	
17	平成27年9月18日(金)	京丹後市	フレッシュバザール峰山パーク店	
18		京丹後市	フレッシュバザール網野店	
19		京丹後市	ゴダイドラッグ網野店	

(4) 自死遺族等に対する支援

- ① 自殺対策に取り組む民間団体との連携の下に、自死遺族のための分かち合いの会や、悩みを抱えた方の居場所づくり等を実施した。

<平成27年度実績：自死遺族・自死遺児のための居場所>

団体名	主な取組
こころのカフェきょうと	・例会(4月と9月を除く毎月第2土曜日) ・フリースペース(毎月第1、第3木曜日)
(特非) 京都自死・自殺相談センター	・大切な人を自死で亡くした方のための語り合う会(偶数月第2木曜日)
(一財) リヴオン	・大切な人を亡くした若者のつどいば(毎月第3日曜日)
京都府福祉・援護課	・京風 Café de Monk「きょうのモンク」(自殺対策強化月間中に2回開催)

- ② 超宗派・超宗教的な立場から心のケアを実践する臨床宗教師を養成する大学と連携し、臨床宗教師が自死遺族のための傾聴活動を行う居場所づくりを行った。(重点)

<平成27年度実績：臨床宗教師による自死遺族のための居場所 京風Café de Monk「きょうのモンク」>

	実施日	場所	備考
1	平成28年3月4日(金)	長岡京市中央生涯学習センター	(特非) 京都自死・自殺相談センター、 龍谷大学及び府の連携事業として開催
2	平成28年3月7日(月)	古民家カフェしおん(福知山市)	